

釣り中の事故防止推進活動期間！

～ 大切な命を自分で守るために ～

「防波堤」「岸壁」からの転落事故に 注意してください！

釣り中の事故防止推進活動期間（9月1日から10月31日）

- ★ 釣り中の事故は、9月、10月に多発しています。
- ★ 第二管区内では、過去5年間のうち釣り中の事故の約4割が9月から10月に発生しています。



安全に釣りを楽しむために！



☆ 命を守るための3つの基本！
ライフジャケットの常時着用
連絡手段の確保
海のもしもは118番

☆ 釣りには、できるだけ複数で行きましょう！

☆ 気象・海象の情報を確認しましょう！

☆ 足下にも注意を向けましょう！



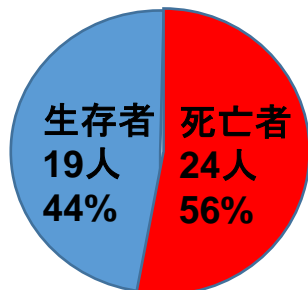
福島海上保安部

電話（代）0246 - 53 - 7111

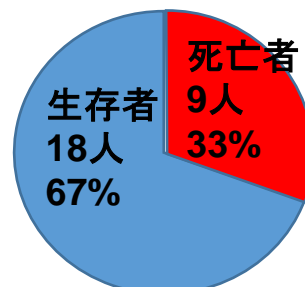
ライフジャケットを着用すると、
生存率が高くなるんだよ！



非着用者43人



着用者27人



44% ⇒ 67%
生存率アップ

釣り中における海中転落者のうち、ライフジャケット着用の有無による生存/死亡率
[第二管区内過去5年 (H22~H26)]

- 生存者
- 死者・行方不明者

ライフジャケットの種類は？

< 固型式 >



チョッキ式



首掛け式



ジャンパー式



子供用

浮力体に発泡プラスチック等の固形物を使用しており、シンプルな構造のものです。固形物を使用しているため、動きにくく、夏場は暑いという短所がありますが、破れなどに強く、浮力が変わらないという長所があります。形状として、チョッキ式、首掛け式、ジャンパー式があります。

< 膨張式 >



首掛け式



ベルト式

浮力体として内蔵されたボンベから出る炭酸ガス等を使用します。水につかると自動的に膨張する自動式と紐を引く手動式の2種類があります。ボンベの交換などメンテナンスに手間がかかるという短所がありますが、軽量で簡単に装着でき体への装着面が少ないため通気性、作業性が良いという長所があります。形状として、首掛け式、ベルト式、ポーチ式等があります。



ライフジャケットは色々な種類があるんだ！
場所や用途、体の大きさなどに応じて適正なものを使用することが大事なんだね！

